

7. 関係機関・各団体の活動

2. 陸上自衛隊郡山駐屯地

(1) 郡山駐屯地所在部隊の活動状況

ア 発災直後(3月11日～12日)

郡山駐屯地は、速やかに全隊員の登庁を命ずるとともに、災害派遣の準備を実施しました。

11日17時18分には、第6特科連隊の連隊本部中隊及び情報中隊を開成山公園の避難所に前進させ、給食・給水活動を開始しました。

11日18時30分には、郡山駐屯地全部隊の災害派遣準備を完了させ、各部隊をそれぞれの担当区域へ前進させるとともに、郡山市役所に連絡員を派遣し、11日19時30分の郡山市災害対策本部会議に参加しました。

12日以降は第12旅団の第13普通科連隊、第12後方支援隊及び第1師団の第1後方支援連隊の混成からなる生活支援隊の増援を受け、開成山公園、郡山養護学校において給水・給食活動、ビッグパレットふくしまにおいて入浴支援等を実施しました。

イ 3月13日～4月30日

郡山駐屯地は、郡山市での活動を継続しつつ、部隊の主力を宮城県東松島市及び松島町に前進させ、当初は生存者の救出及び給食・給水・入浴支援、後半は行方不明者の搜索及び給食・給水・入浴支援を実施しました。

ウ 5月1日～6月11日

郡山駐屯地は、郡山市での活動を継続しつつ、部隊の主力を東松島市から福島県広野町、富岡町及び大熊町に前進させ、警戒区域内を含めた行方不明者の搜索、がれきの除去及び給食・給水・入浴支援を実施しました。

エ 6月11日～9月11日(福島県における災害派遣終了まで)

郡山駐屯地は、部隊を福島県内に展開させ、引き続き行方不明者の搜索、給食・給水・入浴等の支援及びがれき・廃材の撤去を実施しました。この間、富岡町の依頼により2度目の行方不明者の搜索を実施したほか、警戒区域からの住民避難支援及び誘導、富岡町役場及び楢葉町役場の除染作業等、住民・行政のニーズに応じた多種多様な活動を実施しました。

郡山市においては、主としてビッグパレットふくしまにおける入浴支援を8月30日まで実施しました。



自衛隊による給水活動

福島県における災害派遣は、福島県知事と第6師団長の合意により、9月11日に災害派遣終了命令が出されたが、警戒区域への住民の一時立ち入り等における除染支援は平成24年3月18日まで継続しました。

(2) 郡山市で災害派遣活動を実施した部隊

ア 第6特科連隊(郡山駐屯地)

イ 第12旅団 第13普通科連隊、第12後方支援隊

ウ 第1師団 第1後方支援連隊

(3) 郡山市における支援実績

ア 給水支援:約2t

イ 給食支援:約2,000食

ウ 入浴支援:約57,000人



開成山公園内での炊き出し準備

3. 郡山警察署

(1) 震災後の署員の状況

地震発生と同時に、郡山警察署に署長を長とする災害警備本部を設置、直ちに市内の被害状況確認、建物倒壊現場における負傷者の救護避難誘導及び信号機滅灯に伴う交通整理に従事しました。

翌日からは上記活動のほか、案内所の設置や警戒の強化など被災した市民の保護に当たるとともに、津波の被災地や原発事故発生に伴う部隊を派遣し、沿岸部での搜索活動等に当たりました。

また、原発事故により郡山市内に避難した富岡町や川内村等の住民への支援活動に従事しました。

(2) 具体的な活動状況

ア 震災出動状況(主な出動内容)

交通規制・整理、建物倒壊現場臨場・救出活動、ガス漏れ現場・火災現場臨場安否確認などを行いました。

7. 関係機関・各団体の活動